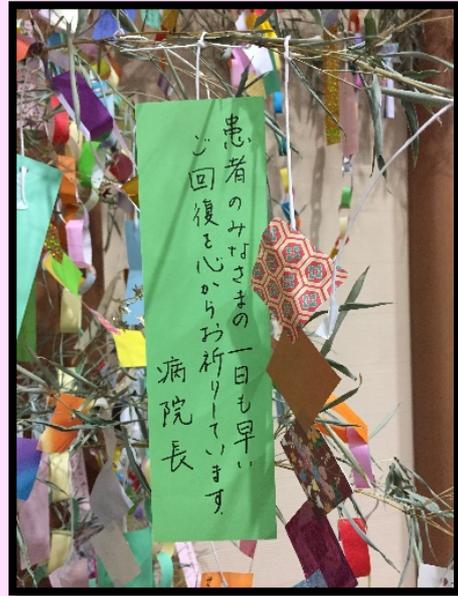


七夕

<2017年7月18日>



6月29日から12日間、院内3カ所に七夕の飾りつけをしました。背の高い笹竹いっぱい飾られた短冊に、歩みを止められる患者さんもいらっしゃいました。

七夕飾りの由来には諸説あるそうですが、笹は生命力が高く、天に向かいまっすぐ伸びているので、短冊に書かれた願い事を空に届けてくれる、という意味があるそうです。

患者さんやご家族、職員が願いを込めた短冊は、八宮神社に奉納、お焚きあげをしていただきました。



この時期に、九州北部で豪雨があり、多くの方が犠牲になりました。亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。